

令和5年度 栄小学校コミュニティ・スクール基本構想

＜地域とともにめざす子どもの姿（共通の目標、育みたい資質・能力）＞

社会とのつながりの中で よりよい自分を創っていく子どもの育成

よく学び 思いやり 進んで取り組む 栄っ子 ～まず一歩。また一歩～

- よく学ぶ子 関わり合い、伝え合い、高め合う子ども
- 思いやる子 互いの違いを認め合い、支え合う子ども
- 進んできたえる子 自ら進んで夢や目標に向かい挑戦する子ども

学校と地域の連携・協働による取組

貢献・奉仕

主な取り組み

- 地域を含めたあいさつ運動
- 地域のお祭りへの参加
- 学校行事への招待（運動会、学習発表会、なべっこ 等）
- 公民館行事への参加

連携・協働

主な取り組み

- リンゴづくりに関する学習（見学・手伝い・PR等）
- 大屋梅、大屋納豆に関する学習（見学・体験活動）
- 学校田（米作り）、学級園（サツマイモ等）、一人一鉢に関する学習
- 工業団地にある会社に関する学習（見学・交流・PR等）
- 職業調べ（お話を聞く会、インタビュー等）

支援・評価

主な取り組み

- 学校運営協議会：5月・11月・2月開催
※学校経営説明、重点施策説明、各種評価やアンケート開示等
- 安全指導（交通安全指導）
- 地域コーディネーター
※地域貢献等支援、読み聞かせ、家庭科学習、スキー学習 等

学

校

地

域

家

庭

＜学校経営の重点事項＞

○学びの充実

- ・ゆさぶる導入、向かう展開、次につながる振り返りの充実
- ・目的に応じたICTの推進と学習環境整備

○温かで適切な支援の推進

- ・チームで関わる生徒指導と特別支援教育
- ・自己有用感を醸成するための全校縦割り班活動の推進

○家庭・地域との連携

- ・地域とつながる学習活動の充実
- ・幼保小、小小、小中連携の推進

